

文化庁との共同宣言の実施について（案）

文化庁京都移転を契機とし、地域の多様な文化を掘り起こし、磨き上げて、国と地方による新たな文化政策を進め、その成果を全国に波及させることで、地方創生に繋げる。

また、京都から日本文化を発信することで、世界における日本文化の価値を高めるため、文化庁との連携を一層強化し、推進していくことを共同宣言において表明する。

■概要

文化庁と地域との連携による新たな文化政策等を推進するため、保存・継承から新たな活用等、文化の力を活かした取組の方向性を明確化する。

（例）

- －日本人の暮らしの中に息づく歴史と伝統ある日本文化の未来への継承
- －日本文化の国際的な市場形成に向けた取組の推進
- －文化の力をあらゆる分野に活かし、創造的で活力ある社会を形成する取組の推進
- －各地域の文化の魅力を体験し、理解を深める文化観光等の推進
- －食文化をはじめとする生活文化の振興

■実施時期

文化庁京都移転完了後のしかるべきタイミングで実施

■参画者（団体）

- ・文化庁
 - ・文化庁連携プラットフォーム
 - ・関西広域連合
 - ・関西経済連合会
- } 調整中